

# 豊郷地域データブック

平成 30 年6月

宇都宮市立図書館作成

# 目次

1 歴史	・・・	P1
2 町名	・・・	P10
3 自然	・・・	P12
4 主要施設		
(1) 行政機関	・・・	P15
(2) 教育施設	・・・	P21
(3) 医療機関	・・・	P25
(4) 社会福祉施設	・・・	P29
(5) 金融機関等	・・・	P36
(6) その他の施設	・・・	P37
5 民俗		
(1) まつり・行事	・・・	P38
(2) 民話	・・・	P38
6 文化財	・・・	P40
7 産業	・・・	P42
8 交通	・・・	P42
【参考】宇都宮市全体から見た豊郷地区の状況	・・・	P45

## 1 歴史

	できごと
古代	瓦谷日満北久保遺跡（瓦谷町）縄文・古墳 曾理部羅遺跡（瓦谷町）縄文・古墳 宇都宮ゴルフ場遺跡（長岡町）縄文・古墳 田向遺跡（長岡町）縄文・古墳 北山古墳群（岩本町・瓦谷町）古墳 瓦塚古墳群（長岡町）古墳 長岡百穴古墳（長岡町）古墳 谷口山古墳群（長岡町）古墳 川俣大塚古墳（川俣町）古墳
文治 5 年 (1189)	堀米村が宇都宮二荒山神社の神領地となる
延応元年 (1239)	十二神神社創建（関堀町）
正保 4 年 (1325)	高竈（たかお）神社創建（長岡町）
天正 8 年 (1580)	光性寺創建（下川俣町）
文 禄 年 間 (1592-96)	萬松寺創建（瓦谷町）
慶長 7 年 (1602)	徳川家康, 宇都宮二荒山神社に社田として 1500 石の領地を寄進。 堀米村に加え, 関沢村, 瓦谷村が宇都宮二荒山神社の神領地となる
元和 6 年 (1620)	宇都宮城主本多正純は修築用の材木を運搬するため, 御用堀を開削
寛文 8 年 (1668)	宇都宮城主松平忠弘は, 年貢米や木材の輸送や灌漑に利用するため, 上平村から宇都宮に通じる水路「御用堀」を大改修
享保 8 年 (1723)	五十里洪水により山本・長岡・上川俣・下川俣・岩曾・竹林・大曾などの田畑や家屋に大きな被害を受ける
明和元年 (1764)	今泉新田の増淵六兵衛が靱摺騒動の首謀者として処刑される

安政6年 (1859)	梅園春男 関堀に塾開設 海道新田坪の小林清次郎が古田用水路を開削
万延元年 (1860)	修験者河内勝学, 下川俣に大定院と称する塾を開設
明治6年 (1873)	西光舎 (宇都宮市立豊郷中央小学校の前身) が下川俣村の光性寺にあった寺子屋を仮校舎として開校
8年	関沢村と堀米村が合併して関堀村となる
12年	竹林村にコレラ発生
14年	惜陰舎 (宇都宮市立豊郷北小学校の前身) が横山村に開校
19年	東北本線, 宇都宮・那須間が開通 御用川を西に横切り, 下川俣・上川俣・大塚新田・下宝井の東側を北上し, 古田と長峰の間を芦沼へ向かう路線であった
22年	市町村制施行により, 関堀, 上川俣, 下川俣, 海道新田, 竹林, 今泉新田, 大曾, 山本, 岩曾, 長岡, 横山, 岩本の各村が合併し, 「豊郷村」となる 今泉新田村の一部が宇都宮町今泉町となる 豊郷村大字関堀に役場を新築 宇都宮警察署豊郷村駐在所を上関堀に設置
27年	豊郷村消防組を組織
28年	豊郷尋常高等小学校に竹林分校 (宇都宮市立豊郷南小学校の前身) を設置
30年	東北本線 宇都宮・矢板間の路線変更工事が完成し開通 この時現在のルートに変更された
36年	宇都宮警察署豊郷村駐在所を第一駐在所と改称 第二駐在所を竹林に設置
40年	豊郷尋常小学校の分教場を海道新田に設置 (宇都宮市立海道小学校の前身)
43年	第一駐在所を豊郷村大字関堀 316 番地に移転
大正4年 (1913)	豊郷村でジフテリアの患者が発生
13年	豊郷村大曾地内にじん芥焼却場を設置

15年	豊郷村竹林で大火，20戸焼失
昭和7年 (1932)	宇都宮市立商業学校校舎を豊郷村大曾に新築し移転 第一駐在所を豊郷村大字関堀 377 番地に移転
9年	丸の内病院を豊郷村今泉新田に新築移転し昭陽病院と改称
10年	豊郷村下川俣で流行性脳炎の患者が発生
13年	大曾地内のじん芥焼却場を廃し，平石村平出（現平出町）地内に新じん芥焼却場を設置
15年	宇都宮関堀郵便局開局（関堀町）
19年	宇都宮市立商業学校 教育に関する戦時非常措置により商業科の募集が停止され，宇都宮市立宇都宮工業学校が開校
20年	宇都宮空襲 今泉新田 戸数 67 戸のうち 4 割近い家屋に被害 昭陽病院，戦火により全焼
22年	豊郷村立豊郷中学校開校 宇都宮市立陽北中学校開校 豊郷地区民生委員児童委員協議会設立
23年	宇都宮市立宇都宮工業学校，宇都宮市立商業高等学校と改称 豊郷村農業協同組合設立
24年	宇都宮市立商業高等学校を栃木県に移管，栃木県立宇都宮商業高等学校と統合して宇都宮商業高等学校と称す，校地は旧宇都宮市立商業高等学校所在地 豊郷村大字大曾が宇都宮市に編入し，宇都宮市大曾町になる ※宇都宮市大曾町はその後の住居表示実施により，大曾 1～5 丁目，上大曾町，塙田 5 丁目の一部，東塙田 2 丁目の一部，東戸祭 1 丁目の一部，錦 1～3 丁目の一部となる
25年	豊郷村立公民館が設置される 豊郷地区婦人会設置
26年	宇都宮商業高等学校，栃木県立宇都宮商業高等学校と改称 平石村上平出の一部を豊郷村に編入し，御幸ヶ原を起立 豊郷村大字今泉新田の一部が宇都宮市に編入し，宇都宮市御幸町になる
27年	宇都宮市斎場（山本町）を新設

	豊郷地区体育協会設立
28年	豊郷村大字竹林・今泉新田の各一部が宇都宮市に編入し、宇都宮市東町になる 宇都宮農業協同組合女性組織みどり会豊郷支部設立
29年	豊郷村の忠魂碑が豊郷中学校の北側に建立 豊郷村が宇都宮市に合併 豊郷村役場が宇都宮市豊郷支所に改称 豊郷村立公民館が宇都宮市立豊郷公民館に改称 宇都宮市消防団豊郷支部設立 豊郷村農業協同組合が宇都宮市豊郷農業協同組合に改称
30年	山本浄水場（山本1丁目）を建設
32年	豊郷支所を廃止して豊郷出張所を設置 山本浄水場（山本1丁目）で通水式 宇都宮市豊郷地区社会福祉協議会設立
36年	宇都宮ゴルフ場開場 宇都宮市道路愛護会豊郷支部設立
37年	北山霊園（岩本町）建設着工 緑ヶ丘団地 埼玉県朝霞市の不動産業者が造成 豊郷地区青少年育成会設立
38年	富士見が丘団地 東南観光（株）が造成 豊郷地区保健委員協議会設立
39年	栃木県中央青年の家開所（瓦谷町） 栃木県平和仏舎利塔完成 北山霊園の第1次使用者募集を行う
40年	今泉新町に慰霊碑建立
42年	みふみ幼稚園，現在地（富士見が丘4丁目）に移転
43年	豊郷地区婦人防火クラブ設立 竹林巡查駐在所から竹林警察官駐在所に改称 今泉町交番新設
44年	栃木県農業試験場 今泉町より瓦谷町に移転 竹林町から上大塚町通ずる農道（現在の豊郷田園通り）が建設された

45年	<p>ニュー富士見が丘団地 東南観光（株）が造成</p> <p>北山霊園内に戦没者慰霊塔完成</p> <p>豊郷地区交通安全母の会豊郷支部設立</p> <p>宇都宮市河川愛護会豊郷支部設立</p>
46年	<p>宇都宮市立竹林保育園開園（竹林町）</p> <p>陽の丘幼稚園開園（竹林町）</p>
47年	<p>豊郷台団地 大林不動産が開発造成</p> <p>竹林町警察官駐在所が下川俣町12番地に移転し、下川俣町警察官駐在所となる</p>
48年	<p>豊郷地区PTA連絡協議会設立</p> <p>関堀町警察官駐在所を関堀町348番地に移転</p>
49年	宇都宮岩曾郵便局開局（岩曾町）
50年	<p>つつじヶ丘団地 大日本実業（株）による開発・造成</p> <p>豊郷地区老人クラブ連絡協議会設立</p>
52年	<p>異常寒波で水道故障続出，児童は水筒持参，高台にある富士見が丘団地，ゆたか団地，西の宮団地などに給水車フル出動</p> <p>御幸ヶ原町 上野自治会とともに，御幸ヶ原地区連合自治会を発足させ，豊郷地区より分離</p> <p>豊郷地区子ども会育成会連絡協議会設立</p> <p>宇都宮市豊郷農業協同組合は宇都宮市農業協同組合と合併し，宇都宮市農業協同組合豊郷支所となる</p>
53年	<p>竹林町の一部が錦1～3丁目となる</p> <p>岩曾保育園開園</p> <p>小杉放菴の歌碑を長岡百穴古墳内に建立</p>
54年	<p>栃木県河内庁舎 竹林町に竣工</p> <p>宇都宮富士見が丘郵便局開局（富士見が丘2丁目）</p> <p>宇都宮西ヶ丘病院開院</p>
55年	<p>栃木県立宇都宮北高等学校開校</p> <p>バンビーニとよさと設立（関堀町）</p> <p>川俣町の山田川が約800m決壊し関堀町一帯冠水，県道通行止め，床上浸水6棟，床下浸水53棟</p>
56年	富士見ローズタウン 東南観光（株）が造成

	長岡最終処分場第一期工事着工
57年	山本町の一部が戸祭台となる 東北新幹線（大宮－盛岡間）開業 豊郷地区交通安全推進協議会設立
58年	宇都宮救急医療センター落成 宇都宮市夜間休日救急診療所開所（竹林町） 宇都宮市医療保険事業団附属宇都宮准看護婦高等専修学校開校（竹林町） 宇都宮市医療保険事業団附属歯科衛生士専門学校開校（竹林町） 長岡最終処分場第一期工事完了
59年	山本町警察官派出所新設（山本1丁目）
60年	宇都宮市立豊郷中央小学校海道町分校閉校 宇都宮市立海道小学校として開校
61年	長岡最終処分場第二期拡張工事着工 豊郷地区むらづくり推進協議会設立
62年	長岡最終処分場第二期拡張工事完成
63年	山本町の一部が八幡台となる ニュー富士見への分水契約締結及び分水開始
平成元年 (1989)	帝京大学理工学部（豊郷台1丁目）が開設 ニュー富士見が丘ローズタウン 東南観光（株）が造成 道路〔坂〕愛称事業により、「白沢街道」・「田原街道」・「長岡街道」・「競輪場通り」・「豊郷田園通り」・「岩曾通り」と愛称名が付けられ、表示板が設置された 豊郷ニュータウン上水道事業への分水契約締結 豊郷台地域下水処理施設供用開始
2年	関堀町警察官駐在所，現在地に移転 豊郷地区豊かな郷づくり推進協議会設立 「たけのこクラブ」創設（関堀町） 瓦谷大堰完成
3年	「つくしんぼクラブ」創設（竹林町） 横山堰完成

4年	<p>長岡最終処分場の延命化決定</p> <p>長岡樹林地，グリーントラストうつのみやと緑地保全契約</p> <p>栃木県総合教育センター開所（瓦谷町 栃木県中央青年の家跡地および農業試験場農場）</p> <p>下川俣町警察官駐在所，現在地に移転</p>
5年	竹林町と今泉新町全域が今泉町交番の受け持ちになる
6年	<p>竹林中継ポンプ場（竹林町724-3）供用開始</p> <p>上の島地区，農業集落排水施設供用開始</p> <p>豊郷台水道施設移管</p> <p>田川特定環境保全公共下水道処理区（豊郷分区）の供用開始</p> <p>豊郷台2丁目街区，第2回宇都宮市まちなみ景観賞受賞</p>
7年	<p>山本町警察官派出所から山本町交番に名称変更</p> <p>「森づくりワークショップ」結成</p> <p>「いちごクラブ」創設（横山町）</p>
8年	<p>宇都宮外環状線（宮環）全線開通</p> <p>岩曾町に豊郷地区市民センター開設，豊郷公民館との複合施設化</p> <p>宇都宮市の中核市移行に伴い，竹林町の栃木県保健所が閉鎖され，同所に宇都宮保健所設置</p> <p>済生会宇都宮病院が中央本町から竹林町に移転開院</p> <p>済生会宇都宮病院看護専門学校移転</p> <p>済生会宇都宮乳児院移転</p> <p>老人デイサービスセンター「のん美里ホームながおか」開設（長岡町）</p> <p>老人デイサービスホーム「あざみ」開設（富士見が丘2丁目）</p> <p>宇都宮市一般廃棄物最終処分場・青葉台団地・陽向台団地水道施設移管</p>
9年	<p>宇都宮美術館開館（長岡町）</p> <p>豊郷まほろばの道創設</p> <p>訪問看護ステーション「ほっと」設立（済生会宇都宮病院内）</p> <p>宇都宮市食生活改善推進団体連絡協議会豊郷支部設立</p> <p>横山町の旧豊郷北小学校跡地にカントリー・エレベーター設置</p>

	<p>富士見が丘団地水道施設移管  豊郷台地域下水処理施設 宇都宮市に移管</p>
10年	<p>宇都宮保健所（竹林町）が新築移転  ありんこ保育園開園（長岡町）  瓦塚古墳群愛護会設立  北山古墳群愛護会設立  豊郷地区少年補導会設立  宇河地区5JAが合併し、宇都宮農業協同組合が発足  豊郷台団地に大型専門店ミュゼが出店</p>
12年	<p>海道小北樹林地，グリーントラストうつのみやと緑地保全契約  道路〔坂〕愛称事業により，「横山街道」・「山本通り」・「川俣街  道」・「北高校通り」・と愛称名が付けられ，表示板が設置された</p>
14年	<p>豊郷公民館を豊郷生涯学習センターに名称変更</p>
15年	<p>V i s c o n t i II（岩曾町），第7回宇都宮市まちなみ景観  賞受賞  「うつのみや百景」に豊郷地区から7箇所選ばれる  ・田川沿いに広がる田園と日光連山，鞍掛山などの山なみ（瓦  谷町）  ・豊郷台団地（豊郷台2丁目ほか）  ・うつのみや文化の森公園と宇都宮美術館（長岡町）  ・長岡の百穴古墳（長岡町）  ・宇都宮丘陵と田川（長岡町ほか）  ・長岡樹林地（長岡町）  ・仏舎利塔周辺からみた風景（長岡町ほか）</p>
16年	<p>栃木県立野沢養護学校が野沢町から岩曾町に移転，移転後は栃  木県立のぞわ養護学校に名称変更  長岡最終処分場埋立完了  宇都宮市上下水道局設置に伴い，宇都宮市水道局山本浄水場の  ところに宇都宮市上下水道局配水管理センターを設置  宝井水源休止による水源構成見直しに伴い山本浄水場を休止</p>
17年	<p>長岡百穴古墳，第9回宇都宮市まちなみ景観賞受賞</p>
18年	<p>財団法人グリーントラストうつのみやで長岡樹林地内の一部区</p>

	画 5,000 m <sup>2</sup> 買収 「海道の林づくりを楽しむ会」発足
20年	栃木県立のぞわ養護学校から栃木県立のぞわ特別支援学校に改称 ドコモショップ宇都宮北店（岩曾町），第12回宇都宮市まちなみ景観賞受賞
21年	「森づくりワークショップ」から「長岡の森ワーキンググループ」と改名
24年	宇都宮農業協同組合豊郷支所竹林出張所，宇都宮農業協同組合豊郷支所へ統合
26年	長岡最終処分場の浸出水を公共下水道へ接続・放流
27年	豊郷まほろばの道，新日本歩く道100選（ふるさとの道）に認定
29年	地域内交通「とよさとまほろば号」本格運行

※参考資料

- 『市政概要 平成29年度版』 宇都宮市議会事務局 2017年  
『事務概要 平成29年度版』 宇都宮市教育委員会生涯学習課 2017年  
『宇都宮市六十周年誌』 宇都宮市役所 1960年  
『栃木県町村合併誌 第3巻上』 栃木県 1956年  
『宇都宮市遺跡地図 改訂版』 宇都宮市教育委員会 1997年  
『宇都宮市消防沿革史』 宇都宮市消防本部 1999年  
『栃木県教育史 第三巻』 国書刊行会 1986年  
『創立百年誌』 栃木県立宇都宮商業高等学校 2002年  
『角川日本地名大辞典 9 栃木県』 角川書店 1984年  
『郷土誌 豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999年  
『宇都宮市議会史 年表編』 宇都宮市議会 1996年  
『河内町誌』 河内町 1982年  
『長岡樹林地』 グリーントラストうつのみや 2010年  
『海道小北樹林地』 グリーントラストうつのみや 2012年  
『うつのみや 愛称道路・坂』 宇都宮市建設部道路維持課 1989年  
『うつのみや道路愛称マップ』 宇都宮市建設部土木管理課 2000年  
『栃木県教育史 下巻・戦後史編』 栃木県連合教育会 1990年  
『宇都宮市 東地区の歴史と展望』 東地区まちづくり推進協議会 2016年

『事業報告（水道・下水道・生活排水処理事業）平成 29 年度版』

宇都宮市上下水道局 2017 年

『宇都宮市水道百周年下水道五十周年史』 宇都宮市上下水道局 2017 年

『清掃事業概要 平成 29 年度版』 宇都宮市環境部 2017 年

『たがわ』 石川純雄 1996 年

「宇都宮市公式ウェブサイト」 2018 年現在

「栃木県立のぞわ特別支援学校 公式ホームページ」 2018 年現在

「JA うつのみや ホームページ」 2018 年現在

「ゆたかなさと 豊郷」豊郷地区ホームページ 2018 年現在

「宇都宮西ヶ丘病院 ホームページ」 2018 年現在

## 2 町名

町 名	由 来 等
いまいずみしんまち 今泉新町	承応 2 年 橋本小左衛門が今泉村の枝郷としてこの地を拓いたと伝えられ、昔は小左衛門新田と呼ばれていた 江戸期から明治 22 年まで 今泉新田村 宇都宮藩領 明治 22 年 今泉新田村の一部が宇都宮町今泉町となる 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字今泉新田 昭和 26 年 今泉新田の一部が宇都宮市に編入し、宇都宮市御幸町になる 昭和 28 年 今泉新田の一部が宇都宮市に編入し、宇都宮市東町になる 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名
いわぞまち 岩曾町	江戸期から明治 22 年まで 岩曾村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字岩曾 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名
いわもとちょう 岩本町	江戸期から明治 22 年まで 岩本村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字岩本 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名
かいどうまち 海道町	江戸期から明治 22 年まで 海道新田村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字海道新田 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名
かわまたちょう 川俣町	江戸期から明治 22 年まで 上川俣村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字上川俣 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名

かわらやちよう 瓦谷町	江戸期から明治22年まで 瓦谷村 二荒山神社神領地 明治22年から昭和29年まで 豊郷村大字瓦谷 昭和29年から 現在の宇都宮市の地名
しもかわまたまち 下川俣町	江戸期から明治22年まで 下川俣村 宇都宮藩領 明治22年から昭和29年まで 豊郷村大字下川俣 昭和29年から 現在の宇都宮市の地名
せきぼりちよう 関堀町	江戸期から明治8年まで 関沢村と堀米村 二荒山神社神領地 明治8年 関沢村と堀米村が合併して関堀村成立 明治22年から昭和29年まで 豊郷村大字関堀 昭和29年から 現在の宇都宮市の地名
たけばやしまち 竹林町	江戸期から明治22年まで 竹林村 宇都宮藩領 明治22年から昭和29年まで 豊郷村大字竹林 昭和29年から 現在の宇都宮市の地名 昭和53年 一部が錦1～3丁目となる
とよきとだい 豊郷台1丁目	平成2年住居表示実施により成立 もと長岡町, 瓦谷町の一部
とよきとだい 豊郷台2丁目	平成2年住居表示実施により成立 もと長岡町, 関堀町, 瓦谷町の一部
とよきとだい 豊郷台3丁目	平成2年住居表示実施により成立 もと長岡町, 瓦谷町の一部
ながおかちよう 長岡町	江戸期から明治22年まで 長岡村 宇都宮藩領 明治22年から昭和29年まで 豊郷村大字長岡 昭和29年から 現在の宇都宮市の地名
ふじみ おか 富士見が丘1丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと長岡町, 山本町の一部
ふじみ おか 富士見が丘2丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと長岡町, 山本町の一部
ふじみ おか 富士見が丘3丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと長岡町, 山本町の一部
ふじみ おか 富士見が丘4丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと長岡町, 山本町の一部
ふじみ おか 富士見が丘5丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと長岡町, 山本町の一部
やまもと 山本1丁目	平成5年住居表示実施により成立 もと山本町の一部

やまもと 山本 2 丁目	平成 5 年住居表示実施により成立 もと山本町の一部
やまもと 山本 3 丁目	平成 5 年住居表示実施により成立 もと山本町の一部
やまもとまち 山本町	江戸期から明治 22 年まで 山本村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字山本 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名 昭和 57 年 一部が戸祭台になる 昭和 63 年 一部が八幡台になる
よこやま 横山 1 丁目	平成 7 年住居表示実施により成立 もと横山町の一部
よこやま 横山 2 丁目	平成 7 年住居表示実施により成立 もと横山町の一部
よこやま 横山 3 丁目	平成 7 年住居表示実施により成立 もと横山町の一部
よこやまちょう 横山町	江戸期から明治 22 年まで 横山村 宇都宮藩領 明治 22 年から昭和 29 年まで 豊郷村大字横山 昭和 29 年から 現在の宇都宮市の地名

※参考資料

『角川日本地名大辞典 9 栃木県』 角川書店 1984 年

『郷土誌 豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999 年

### 3 自然

半世紀ほど前の豊郷地区は、のどかな田園地帯・里山であった。市街地に隣接するため、昭和 30 年代中ごろを境に、各所で急速な開発が進み、西部の丘陵と東部の畑地帯の大半が宅地に転用された。

#### (1) 地質・地形

豊郷地区を構成する地層は、概ね第三紀・第四紀の水成岩から成り立っている。第三紀層は上部福渡戸層群、鹿股川層群、寺山層群の三系統に類別され、田川・鬼怒川両岸は第四紀沖積層に属しており、地質的には縦貫する田川によって分けられている。

地区内には山本断層、田川断層があり、いずれも第四紀層生成以前のもので、第四紀層での堆積がそのままの状態であることから、第四紀層以後は比



- ・長岡溜（宇都宮市長岡町赤坂 標高 150m）

丘陵地に造られた宇都宮カンツリークラブ南隣にある溜池。池畔にオニスゲ・カンガレイ・チゴザサなどの植物が生育している。溜池の下方には水田があるが、水の溜まった休耕地になっていて、ミズニラ・クログワイ・オモダカ・キカシグサ・キクモなどが群生している。また、その西側の林縁に小さな湿地があり、ハンノキ・ドクダミ・ミソハギ・ノハナショウブなどが見られる。

- ・長岡最終処分場湿地（宇都宮市長岡町 標高 150m）

ゴミ処分場であった（現 長岡公園・もったいない森長岡）丘陵地の末端に水溜りがあり、ハッチョウトンボが住み付いている。

#### （４）森林

- ・うつのみや文化の森

豊郷台団地に隣接する里山の自然を生かした 26ha の公園で、園内には宇都宮美術館がある。コナラやクヌギなどの雑木林に覆われ、その中に二つの池が点在する。1年を通じてシジュウカラやヤマガラ・エナガ・コゲラなどが見られ、春秋にはセンダイムシクイやオオルリなどが立ち寄る。冬にはツグミやシロハラ・カシラダカ・シメなどがよく見られ、池にはマガモやカルガモが飛来する。

- ・長岡樹林地と長岡公園

長岡樹林地は、長岡公園と富士見が丘団地に間に位置し、近辺の開発からのがれて残った広さ約 100ha の樹林地。主にコナラの雑木林だが、スギ・ヒノキなどの人工林も点在する。中央部を沢が流れ、ため池・ハンノキの湿地・谷津田など水辺環境に恵まれて、今も里山の面影が残る。樹林地の一部はグリーントラストうつのみやが保全管理する。長岡公園は広さ約 11ha の総合公園。

樹林地と公園では、シロハラ・シメ・マヒワ・ハクセキレイ・ツグミ・コガモ・モズ・カスケ・コゲラ・アカゲラ・アオゲラ・カワセミ等々、多種の鳥が生息する。また、樹林地の湿地では、トウキョウサンショウウオが生息し、当地が生息地の北限といわれている。

#### （５）名木

- ・豊郷中央小のイヌツゲ（関堀町 337）

学校の正面玄関前のイヌツゲで、枝はみごとな玉造になっている。

- ・横山町のカヤ（横山町 580）  
福田宅の母屋裏のカヤで，下枝が伐採されている。
- ・岩曾町のスルスベリ（岩曾町 172）  
岩曾町の羽黒街道沿いの共同墓地内のスルスベリで，3本とも大木である。
- ・白山神社のスギ（竹林町 455）  
白山神社の社叢の中のスギで，古木である。
- ・瓦谷町のマツ（瓦谷町 16）  
根本宅の入口の曲幹の赤松で，非常に趣がある。

※参考資料

- 『郷土誌豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999年
- 『宇都宮の名木』 宇都宮市教育委員会 1981年
- 『宇都宮市の水辺の生物 I』 宇都宮市教育委員会 1996年
- 『とちぎの探鳥地ガイド』 日本野鳥の会栃木 2017年
- 「グリーントラストうつのみや」 ホームページ 2018年現在

## 4 主要施設

### (1) 行政機関

#### ア 市の施設

##### ・豊郷地区市民センター 所在地 岩曾町 825-1

敷地面積 6,011.69 m<sup>2</sup>

延床面積 1,518.74 m<sup>2</sup>（市政概要より）

1,496.77 m<sup>2</sup>（事務概要より）

建築構造 RC造2階建

建設費 802,473 千円

駐車台数 110 台

供用開始 平成8年4月1日

#### 施設

##### 窓口サービス

戸籍や住民異動の届出，各種証明書の発行

印鑑登録，埋火葬許可，国民年金関係

国民健康保険関係 保健と福祉の総合相談 等

**豊郷生涯学習センター**（旧豊郷公民館）

ホール 3, 学習室 3, 和室 2, 調理実習室, 工作実習室, 図書室

沿革 昭和 25 年 3 月 20 日 豊郷村立豊郷公民館設置

（豊郷村大字関堀 337）

昭和 29 年 11 月 1 日 公民館を豊郷村役場内に移転

（関堀町 375）

合併により宇都宮市立豊郷公民館に改称

役場を宇都宮市豊郷支所に改称

昭和 32 年 豊郷支所を豊郷出張所に改称

昭和 51 年 新館竣工により公民館移転（関堀町 370-5）

平成 8 年 4 月 1 日

現在の場所に豊郷地区市民センター設置

（センター内に出張所, 公民館移転）

平成 14 年 4 月 1 日

豊郷公民館を豊郷生涯学習センターに改称

・ **宇都宮市保健所, 宇都宮市衛生環境試験所** 所在地 竹林町 972

供用開始 平成 10 年 3 月 30 日

敷地面積 5,841.54 m<sup>2</sup>

延床面積 4,162.51 m<sup>2</sup>

（保健所 3,728.12 m<sup>2</sup>, 衛生環境試験所 434.39 m<sup>2</sup>）

建築構造 鉄筋コンクリート造 地上 3 階地下 1 階建

沿革

〈宇都宮市保健所〉

平成 8 年 4 月 1 日

宇都宮市の中核市移行により栃木県立宇都宮保健所閉鎖

同所に宇都宮市保健所設置（竹林町 1030-2）

平成 10 年 3 月 30 日 現在の場所に保健所を新築移転

〈宇都宮市衛生環境試験所〉

昭和 47 年 4 月 公害研究所設置

昭和 47 年 12 月 公害研究所を新築移転（下河原 1 丁目 1-17）

平成 5 年 6 月 川田処理場内に移転（川田町 240）

平成 10 年 4 月 1 日 公害研究所と保健所検査部門を統合  
 宇都宮市衛生環境試験所に改称  
 保健所 3 階に移転

※参考資料

- 『市政概要 平成 29 年度版』 宇都宮市議会事務局 2017 年
- 『事務概要 平成 29 年度版』 宇都宮市教育委員会生涯学習課 2017 年
- 『栃木県公民館の歩み』 栃木県公民館連絡協議会 1987 年
- 『栃木県町村合併誌 第 3 巻 上』 栃木県 1956 年
- 『保健衛生概要 平成 29 年度版』 宇都宮市保健所 2017 年
- 「宇都宮市公式ウェブサイト」 2018 年現在

**イ 警察**

管轄警察署 所在地	管轄交番等 所在地	管轄地域（豊郷地区内）
宇都宮中央警察署 下戸祭 1 丁目 1 番 6 号	山本町交番 山本 1 丁目 4 番 2 号	豊郷台 1～3 丁目，富士見が丘 1～4 丁目，山本 1～3 丁目， 山本町，長岡町
宇都宮東警察署 今泉町 2996 番地 2	今泉町交番 今泉町 472 番地	今泉新町，竹林町
	関堀町駐在所 関堀町 1002 番地 1	岩本町，川俣町，瓦谷町，関 堀町，横山町，横山 1～3 丁目
	下川俣町駐在所 下川俣町 209 番地 70	岩曾町，下川俣町

※参考資料 「栃木県警察ホームページ」 2018 年現在

**ウ 消防**

・消防団 宇都宮市消防団豊郷分団

各部	車庫所在地	車 両
第 1 部	竹林町	小型動力ポンプ付積載車 1 台
第 2 部	下川俣町 882-2	小型動力ポンプ付積載車 1 台

第3部	関堀町	小型動力ポンプ付積載車1台
第4部	横山町406	小型動力ポンプ付積載車1台
第5部	関堀町268-8	小型動力ポンプ付積載車1台
第6部	岩曾町	小型動力ポンプ付積載車1台
第8部	長岡町	小型動力ポンプ付積載車1台
第11部	川俣町449-6	小型動力ポンプ付積載車1台

※参考資料 『消防年報 平成29年度版』 宇都宮市消防本部 2017年

### エ 公園・緑地（街区公園は除く）

	名 称	所在地	種 別	面 積	備 考
1	長岡公園	長岡町	総合公園	109,000㎡	
2	うつのみや文化の森	長岡町	総合公園	263,272㎡	
3	豊郷台中央公園	豊郷台2丁目	近隣公園	25,135.24㎡	
4	ニュー富士見ヶ丘中央公園	横山3丁目	近隣公園	10,002.26㎡	
5	タンポポ公園	豊郷台3丁目	街区公園	2,594㎡	
6	長岡町緑ヶ丘団地	長岡町	街区公園	1,444㎡	
7	長岡横堀児童公園	長岡町	街区公園	3,099.78㎡	
8	のびのび児童公園	豊郷台2丁目	街区公園	2,634.11㎡	
9	はらっぱ公園	豊郷台2丁目	街区公園	2,571㎡	
10	陽向台公園	山本3丁目	街区公園	2,178㎡	
11	わんぱく公園	豊郷台3丁目	街区公園	2,651㎡	
12	戸祭山緑地 〔11号戸祭山緑地〕	戸祭・ 山本町地内	都市緑地	260,017.14 ㎡	
13	戸祭グリーンビル3号緑地	長岡町	都市緑地	3,885㎡	
14	とよさともれびの 森緑地	豊郷台2丁目	都市緑地	43,164㎡	
15	とよさとひばり緑地	豊郷台2丁目	都市緑地	503.89㎡	
16	とよさと野鳥の森緑 地	豊郷台3丁目	都市緑地	44,538㎡	
17	ニュー富士見ヶ丘南 緑地	横山1丁目	都市緑地	6,399㎡	

18	陽向台1号緑地	富士見が丘 1丁目	都市緑地	3,585㎡	
19	陽向台2号緑地	富士見が丘 1丁目	都市緑地	2,310㎡	
20	北山霊園	岩本町	特殊公園 (墓園)	113,700㎡	下記を 参照

・北山霊園 所在地 岩本町 483

敷地面積 37.9ha

供給期間 昭和39年3月～昭和56年度

建築構造 RC造2階建

総事業費 約9億4,092万円

墓地の種類等

第1種 20㎡ 89基

第2種 12㎡ 611基

第3種 6㎡ 3,341基

第4種 4㎡ 4,338基

合計 8,379基

短期納骨堂 1体用 203基 4体用 24基

※参考資料

「宇都宮市の公園一覧（平成29年3月31日現在）」 宇都宮市公園管理課

『市政概要 平成29年度版』 宇都宮市議会事務局 2017年

才 廃棄物処理施設

・長岡最終処分場 所在地 長岡町 795-2

施設種類 管理型一般廃棄物最終処分場

敷地面積 145,170㎡

竣工 昭和58年3月（第1期計画）

昭和62年3月（第2期計画）

平成3年度～5年度（増設Ⅰ）

平成8年度～平成9年度（増設Ⅱ）

埋立施設規模（平成 16 年 10 月 埋立完了）

	第 1 期計画	第 2 期計画	増設 I	増設 II	計
埋立面積	20,293 m <sup>2</sup>	15,560 m <sup>2</sup>	8,692 m <sup>2</sup>	13,771 m <sup>2</sup>	58,316 m <sup>2</sup>
埋立容量	111,620 m <sup>3</sup>	125,800 m <sup>3</sup>	106,797 m <sup>3</sup>	131,000 m <sup>3</sup>	475,217 m <sup>3</sup>
埋立期間	S58～S62 年度	S62～H4 年度	H4～H9 年度	H9～H16 年度	—

平成 26 年 4 月 公共下水道に接続，浸出水を放流  
 浸出水処理施設（現況） 170 m<sup>3</sup>/24h（pH 中和処理）

※参考資料

『市政概要 平成 29 年度版』 宇都宮市議会事務局 2017 年  
 「宇都宮市公式ウェブサイト」 2018 年現在

**カ 宇都宮市上下水道局**

・ **配水管理センター 所在地 山本 1 丁目 37-27**

昭和 32 年 通水開始

戦後，給水需要の発展に対応するため，第 1・2 期  
 拡張事業にて山本浄水場として築造

平成 16 年 宇都宮市上下水道局設置に伴い，水道局山本浄水場の  
 所に上下水道局配水管理センターを設置

宝井水源休止による水源構成見直しに伴い山本浄水  
 場を休止，配水管理センターとして遠方監視により，  
 36 施設を管理

・ **竹林中継ポンプ場 所在地 竹林町 724-3**

平成 6 年 供用開始

現有能力 1,080.0 m<sup>3</sup>/時

※参考資料

『事業報告（水道・下水道・生活排水処理事業） 平成 29 年度版』  
 宇都宮市上下水道局 2017 年  
 『宇都宮市 水道百周年 下水道五十周年史』  
 宇都宮市上下水道局 2017 年

## (2) 教育施設

ア 小学校 ※学級数, 児童数は平成 29 年 5 月 1 日現在

### ・豊郷中央小学校 所在地 関堀町 337

学級数 : 26 児童数 : 781

明治 6 年 下川俣村光性寺を仮校舎として開校, 西光舎と称す

明治 18 年 公立下川俣小学校と改称

明治 22 年 豊郷第一尋常小学校と改称

明治 24 年 高等科を併置し豊郷尋常高等小学校と改称

明治 33 年 豊郷尋常小学校と改称

明治 34 年 関堀に新校舎落成移転

昭和 16 年 豊郷村立中央国民学校と改称。

昭和 22 年 豊郷村立中央小学校と改称。

昭和 29 年 町村合併により宇都宮市立豊郷中央小学校と改称

### ・豊郷北小学校 所在地 横山町 411-3

学級数 : 10 児童数 : 238

明治 14 年 横山村に惜陰舎として開校

明治 20 年 河内郡上田原尋常小学校横山分教室と改称

明治 22 年 河内郡瓦谷尋常小学校横山分教室と改称

明治 25 年 豊郷第三尋常小学校と改称

明治 33 年 豊郷尋常小学校北校と改称

昭和 16 年 豊郷村立豊郷北国民学校と改称

昭和 22 年 豊郷村立北小学校と改称

昭和 29 年 町村合併により宇都宮市立豊郷北小学校と改称

昭和 59 年 新校舎へ移転。

### ・豊郷南小学校 所在地 竹林町 532

学級数 : 22 児童数 : 643

明治 28 年 豊郷尋常小学校竹林分校として宝連院の一部を借用して開校

明治 33 年 豊郷尋常小学校南校と改称

昭和 16 年 豊郷村立豊郷南国民学校と改称

昭和 22 年 豊郷村立南小学校と改称



平成 23 年 新制服制定

※参考資料 「栃木県立宇都宮北高等学校 WebSite」 2018 年現在

## エ 幼稚園

・ **みふみ認定こども園** 所在地 **富士見が丘 4 丁目 25-13**

学級数：7 学級

(年長 1 学級 年中 1 学級 年少 1 学級 満 3 歳児 1 学級  
2 歳児 1 学級 1 歳児 1 学級 0 歳児 1 学級)

利用定員：165 名

・ **認定こども園 Hinooka Preschool 陽の丘幼稚園** 所在地 **竹林町 664**

学級数：10 学級

(年長 3 学級 年中 3 学級 年少 3 学級 満 3 歳児 1 学級)

利用定員：250 名

※参考資料

『平成 29 年宇都宮地区幼稚園ガイドブック 幼稚園・認定こども園ガイド』  
宇都宮地区幼稚園連合会 2017 年

## オ その他の学校

・ **帝京大学 宇都宮キャンパス** 所在地 **豊郷台 1 丁目 1**

平成元年 理工学部設置

平成 20 年 医療技術学部柔道整復学科設置

平成 22 年 豊郷台接骨院竣工

平成 23 年 経済学部地域経済学科設置

・ **宇都宮市医療保健事業団附属宇都宮歯科衛生士専門学校**

所在地 **竹林町 968**

昭和 53 年 陽南地区に宇都宮市歯科衛生士専門学校として開校

昭和 58 年 公益財団法人宇都宮市医療保健事業団の附属となる

平成 22 年 3 年制の学校としてスタート

・ **宇都宮市医療保健事業団附属宇都宮准看護高等専修学校**

所在地 **竹林町 968**

昭和 10 年 宇都宮医師会産婆看護学校が設置

昭和 51 年 宇都宮准看護婦高等専修学校として開校

昭和 58 年 公益財団法人宇都宮市医療保健事業団の附属となる  
平成 13 年 准看護婦高等専修学校から准看護高等専修学校に改称

・ **済生会宇都宮病院看護専門学校**                      **所在地** 竹林町 945-1

昭和 27 年 准看護婦養成に開始  
昭和 52 年 進学過程へ移行  
平成 8 年 済生会病院に隣接した現在の校舎に移転  
平成 10 年 済生会宇都宮病院看護専門学校として発足した 3 年課程(全日制)の看護教育機関となる

※参考資料

『郷土誌 豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999 年  
『全国学校総覧 2018 年版』 原書房 2017 年  
『専門各種学校案内』 一ツ橋書店 2017 年  
「帝京大学 宇都宮キャンパス ホームページ」 2018 年現在  
「公益財団法人 宇都宮市医療保健事業団 ホームページ」 2018 年現在  
「済生会宇都宮病院看護専門学校 ホームページ」 2018 年現在

**カ 美術館**

・ **宇都宮美術館（うつのみや文化の森）**                      **所在地** 長岡町 1077

開 館 平成 9 年 3 月 23 日  
敷地面積 263,424 m<sup>2</sup> (公園全体面積)  
建築面積 5,036 m<sup>2</sup>  
延床面積 9,674 m<sup>2</sup>  
建築構造 鉄骨鉄筋コンクリート造, 地下 1 階地上 2 階  
収蔵点数 6,633 点 (平成 29 年 3 月末現在)  
主な収蔵品 マグリット「大家族」, カンディンスキー「横切る赤」  
シャガール「静物」「青い恋人たち」など

※参考資料

『郷土誌 豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999 年  
『教育要覧 平成 29 年度』 宇都宮市教育委員会 2017 年  
『市政概要 平成 29 年度版』 宇都宮市議会事務局 2017 年  
『栃木県教育史 第三巻』 国書刊行会 1986 年

### (3) 医療機関

#### ア 診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	宇都宮西ヶ丘病院	長岡町 842	内科, 精神科, 神経科, 泌尿器科
2	済生会 宇都宮病院	竹林町 911-1	内科, 神経内科, 呼吸器内科, 消化器内科(胃腸内科), 循環器内科, 血液内科, リウマチ科, 糖尿病内科(代謝内科), 腎臓内科, 小児科, 外科, 呼吸器外科, 整形外科, 形成外科, 脳神経外科, 循環器外科(心臓・血管外科), 耳鼻いんこう科, 産婦人科, 眼科, 皮膚科, 泌尿器科, 精神科, 放射線科, 麻酔科, リハビリテーション科, 救急科, 臨床検査科, 病理診断科, 消化器外科(胃腸外科)
3	柴病院	竹林町 504	内科, 外科, 整形外科, 皮膚科, リハビリテーション科, 放射線科, 麻酔科
4	あおい内科 小児科クリニック	岩曽町 1086-1	内科, 小児科, 血液内科, 糖尿病内科(代謝内科), アレルギー科
5	いわぞ内科クリニック	岩曽町 1353-14	内科, 胃腸科, 肛門外科

6	岩曾内科脳神経外科医院	岩曾町 18-1	脳神経外科, 内科, 神経内科, 呼吸器内科, アレルギー科
7	宇都宮市医療保健事業団 健診センター	竹林町 968	内科
8	宇都宮市保健所	竹林町 972	内科, 精神科, 小児科
9	宇都宮市夜間休日 救急診療所	竹林町 968	内科, 小児科, 歯科
10	宇都宮利根川橋クリニック	岩曾町字毛勝嶋 705-1	内科, 外科, 消化器内科(胃腸内科), 皮膚科, 泌尿器科
11	おがたクリニック	竹林町 975-1	内科, 泌尿器科, 皮膚科
12	かしわぶち産婦人科	海道町 70-8	内科, 小児科, 皮膚科, 産婦人科
13	かんげ胃腸クリニック	豊郷台 3-50-2	内科, 消化器内科(胃腸内科), 胃腸内科, 内視鏡内科, 小児科
14	小林外科クリニック	竹林町 865-3	外科
15	ししど内科胃腸クリニック	関堀町 767-1	内科, 消化器内科(胃腸内科), 糖尿病内科(代謝内科)
16	竹林クリニック	竹林町 888-1	消化器内科(胃腸内科), 消化器外科(胃腸外科), 肛門内科, 肛門外科, 外科
17	てらもと小児科	関堀町 971-6	内科, 小児科, 皮膚科
18	豊郷台クリニック	豊郷台 2-21-3	内科, 呼吸器科, 循環器科, アレルギー科, 小児科
19	豊郷たちかわ皮ふ科クリニック	関堀町 768-4	皮膚科, 美容皮膚科

20	豊郷中央渡辺内科	長岡町 1217-5	内科, 神経内科, 消化器内科 (胃腸内科), 循環器内科, 小児科
21	中村メンタルクリニック	岩曾町 1077-3	心療内科, 精神科, 神経科
22	なでしこファミリークリニック	竹林町 884-1	内科, 小児科, 糖尿病内科 (代謝内科), 消化器内科 (胃腸内科), 循環器内科, 呼吸器内科, 腎臓内科
23	はぎわらクリニック	下川俣町 209-174	内科, 外科, 皮膚科, 泌尿器科
24	星脳神経外科	竹林町 877-1	脳神経外科, 循環器内科, リハビリテーション科
25	ほり眼科クリニック	岩曾町 841	眼科
26	ますぶちクリニック	海道町 153-3	耳鼻いんこう科
27	柳田整形外科クリニック	岩曾町 37-1	神経科, リウマチ科, 整形外科, リハビリテーション科
28	よこぼり耳鼻咽喉科	岩曾町 1255-2	耳鼻いんこう科
29	吉田医院	岩曾町 917-1	内視鏡内科, 胃腸内科, 消化器内科, 内科, 漢方内科, 外科, 大腸肛門外科
30	よつばハートクリニック	竹林町 980-1	内科, 循環器内科, 糖尿病・内分泌内科, アレルギー科

## イ 歯科診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	あおき歯科クリニック	川俣町 465	歯科, 小児歯科, 歯科 口腔外科
2	磯歯科医院	今泉新町 161-2	歯科, 小児歯科, 歯科 口腔外科
3	大森歯科医院	富士見が丘 2-19-27	歯科
4	尾形歯科医院	下川俣町 60-3	歯科
5	きくち歯科医院	關堀町 554-11	歯科, 矯正歯科, 小児 歯科, 歯科口腔外科
6	きし・歯科医院	岩曾町 708-11	歯科, 小児歯科
7	すみ歯科医院	山本 1-3-11 IS ビ ル 1F	歯科, 矯正歯科
8	高橋歯科クリニック	岩曾町 1077-1	歯科, 矯正歯科, 小児 歯科, 歯科口腔外科
9	館野歯科医院	岩本町 454-2	歯科, 小児歯科
10	なら歯科医院	豊郷台 2-21-2	歯科, 小児歯科, 矯正 歯科
11	のぞわ歯科クリニック	海道町 71-2	歯科, 矯正歯科, 小児 歯科, 歯科口腔外科
12	町田歯科クリニック	山本 2-26-14	歯科
13	八板歯科クリニック	竹林町 866	歯科, 矯正歯科, 小児 歯科, 歯科口腔外科

※参考資料 『栃木県病院・診療所名簿 平成 29 年度』

栃木県保健福祉部医事厚生課 2017 年

#### (4) 社会福祉施設

##### ア 老人福祉施設

###### (ア) 居宅介護支援（居住サービス計画作成・ケアマネジャー）

	名 称	所在地
1	あいあいケアサービス 宇都宮事業所	岩曾町 1257-2
2	居宅介護支援事業所 あざみ	川俣町 61-3
3	特別養護老人ホーム とよさと	川俣町 897-8
4	訪問看護ステーション ほっと	竹林町 958
5	社会福祉法人美のりの里 のん美里ホームながおか	長岡町 167-5
6	ふれんど宇都宮 居宅介護支援センター	富士見が丘 1-14-10
7	居宅介護支援事業所 やすらぎ	富士見が丘 3-19-20

###### (イ) 介護予防支援（地域包括支援センター）

	名 称	所在地
1	地域包括支援センター豊郷	宇都宮市川俣町 900-2

###### (ウ) 訪問介護（ホームヘルプサービス）

	名 称	所在地
1	ヘルパーステーションはな	岩曾町 1428-82
2	訪問介護事業所サニーハート	竹林町 606
3	家族の家ひまわり宇都宮豊郷台訪問介護事業所	豊郷台 2-92-1
4	訪問介護やすらぎ	富士見が丘 3-19-20

###### (エ) 訪問看護

	名 称	所在地
1	訪問看護ステーション ほっと	竹林町 958

(オ) 通所介護（デイサービス）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム とよさと	川俣町 897-8
2	デイサービスきたえる一む 宇都宮竹林	竹林町 115-8
3	ケアパートナー宇都宮	竹林町 433-1
4	J A うつのみやデイサービスセンター ほほえみ豊の郷	竹林町 560-2
5	家族の家ひまわり宇都宮豊郷台通所介護事業所	豊郷台 2-92-1
6	豊郷台デイサービスセンター みやスマイル	長岡町 550-1
7	ふれんど富士見が丘デイサービスセンター	富士見が丘 1-14-10

(カ) 通所リハビリテーション（デイケア）

	名 称	所在地
1	医療法人社団竹山会 介護老人保健施設 いこいの郷	岩曾町 1104-4

(キ) 短期入所生活介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	老人短期入所事業 ころぼっくる	岩曾町 1310-1
2	特別養護老人ホーム とよさと	川俣町 897-8
3	ふれんどショートステイ 富士見が丘	富士見が丘 1-14-10

(ク) 短期入所療養介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	医療法人社団竹山会 介護老人保健施設 いこいの郷	岩曾町 1104-4

(ケ) 特定施設入居者生活介護（ケアハウス等）

	名 称	所在地
1	第2ジョイナス長岡	長岡町 158-1
2	ケアハウス ジョイナス長岡	長岡町 163-5

(コ) 福祉用具貸与

	名 称	所在地
1	株式会社栗原医療器械店 宇都宮支店	岩曾町 1307-3
2	株式会社ヤマシタコーポレーション 宇都宮営業所	竹林町 420

(サ) 福祉用具販売

	名 称	所在地
1	株式会社栗原医療器械店 宇都宮支店	岩曾町 1307-3
2	株式会社ヤマシタコーポレーション 宇都宮営業所	竹林町 420

(シ) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	名 称	所在地
1	グループホーム うつのみやファミリー	岩曾町 441-2

(ス) 認知症対応型通所介護

	名 称	所在地
1	老人デイサービスセンター ころぼっくる	岩曾町 1310-1

(セ) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

	名 称	所在地
1	地域密着型特別養護老人ホーム 科の木	岩曾町 1166-1

(ソ) 地域密着型通所介護・介護予防通所介護（定員18人以下）

	名 称	所在地
1	あいあいデイサービス宇都宮事業所	岩曾 1257-2
2	デイサービスセンター あざみ	川俣町 61-3
3	社会福祉法人美のりの里 のん美里ホームながおか	長岡町 167-5

(タ) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム ころぼっくる	岩曾町 1310-1
2	特別養護老人ホーム とよさと	川俣町 897-8

(チ) 介護老人保健施設（老人保健施設／老健）

	名 称	所在地
1	医療法人社団竹山会 介護老人保健施設 いこいの郷	岩曾町 1104-4

※参考資料 (ア) ～ (チ)

「介護サービス事業所等一覧」宇都宮市公式WEBサイトより

(ツ) 障がい福祉施設

居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問看護・同行援護・行動援護

	名 称	所在地
1	訪問介護やすらぎ	富士見が丘 3-19-20
2	ガイドヘルプ・ソルト	横山 2-25-23

(テ) 障がい福祉施設 短期入所

	名 称	所在地
1	サニーハート岩曾	岩曾 1307-2

(ト) 障がい福祉施設 生活介護

	名 称	所在地
1	サニーハート岩曾	岩曾 1307-2

(タ) 障がい福祉施設 就労移行支援（一般型）

	名 称	所在地
1	ディンクル就職支援センター	竹林町 691

(ニ) 障がい福祉施設 就労継続支援 (A型)

	名 称	所在地
1	合同会社グリーンアグリ研究所	岩曾町 1462-50
2	ソーシャルファーム長岡	長岡町 293

(ヌ) 障がい福祉施設 就労継続支援 (B型)

	名 称	所在地
1	ソーシャルファーム長岡	長岡町 293
2	ディンクル就職支援センター	竹林町 691
3	サニーハート岩曾	岩曾 1307-2

(ネ) 障がい福祉施設 相談支援事業所

	名 称	所在地
1	ユーファーム支援センター	下川俣町 206
2	ディンクル相談支援センター	竹林町 691
3	医療法人社団松籟会宇都宮西ヶ丘病院 相談支援センター芭蕉布	長岡町 842
4	特定相談支援事業所やすらぎ	富士見が丘 3-19-20

(ノ) 障がい福祉施設 地域生活支援事業  
移動支援事業

	名 称	所在地
1	訪問介護やすらぎ	富士見が丘 3-19-20
2	ガイドヘルプ・ソルト	横山 2-25-23

(ハ) 障がい福祉施設 地域生活支援事業  
日中一時支援事業

	名 称	所在地
1	サニーハート岩曾	岩曾町 1312-4

(f) 障がい福祉施設 地域生活支援事業  
重症障がい児者医療的ケア支援事業

	名 称	所在地
1	サニーハート岩曾（第二）	岩曾 1312-4

(7) 障がい福祉施設 地域生活支援事業  
地域活動支援センター

	名 称	所在地
1	自由空間ポー	岩曾町 1364-6

(h) 障がい児施設 放課後等デイサービス

	名 称	所在地
1	グローバルキッズメソッド	岩曾町 1377-47

※参考資料(ツ)～(ハ)

「事業所・施設等一覧 平成 28 年 5 月 1 日現在 障がい者サービスのしおり 2016 年別冊」  
宇都宮市保健福祉部障がい福祉課 2016 年

イ 児童福祉施設

(7) 保育施設

	名 称	所在地	種別
1	竹林保育園	竹林町 226	公立保育所
2	岩曾保育園	岩曾町 1391-5	私立保育所
3	しらとり保育園	岩曾町 1109	私立保育所
4	希望保育園	下川俣町 206-406	私立保育所
5	バンビーニとよさと	関堀町 52-2	私立保育所
6	ありんこ保育園	長岡町 167-8	私立保育所
7	ひばり保育園	竹林町 550-2	私立保育所
8	ひのおか保育園	竹林町 664	私立保育所
9	認定こども園 Hinooka Preschool 陽の丘幼稚園	竹林町 664	認定こども園 (幼稚園型)
10	ころぼっくるの森保育園	岩曾町 1166-1	小規模保育事業

11	地域型保育施設 うつのみやなでしこ保育園	竹林町 941-3	事業所内保育事業
----	-------------------------	-----------	----------

※参考資料「平成 29 年度 教育・保育施設入所のご案内（平成 29 年 4 月作成）」宇都宮市公式ウェブサイトより

#### (イ) 子どもの家

	小学校名	愛称	施設の場所
1	豊郷北小	いちごクラブ	校庭北東（独立棟）
2	豊郷中央小	たけのこクラブ	旧豊郷公民館内
3	豊郷南小	つくしんぼクラブ	校庭西（独立棟）
4	海道小	おひさまクラブ	校庭西（独立棟）

※参考資料

『事務概要（平成 29 年度版）』 宇都宮市教育委員会生涯学習課 2017 年

#### (ウ) 病児保育実施施設

	名称	所在地	備考
1	済生会宇都宮病院保育施設 おはなほいくえん	竹林町 941-3	病児保育・病後児保育
2	ひばり保育園	竹林町 550-2	病児保育・病後児保育

※参考資料

『事務概要 平成 29 年度』 宇都宮市教育委員会生涯学習課 2017 年

#### (エ) 子育てサロン

	名称	所在地	備考
1	子育てサロン竹林	竹林町 226	公立
2	子育てサロン とよさとなかよし広場	関堀町 53-5	私立

※参考資料 『市政概要 平成 29 年度版』 宇都宮市議会事務局 2017 年  
「子育てサロン」（リーフレット） 宇都宮市保育課 2017 年  
「宇都宮市公式ウェブサイト」 2018 年現在

## (5) 金融機関等

### ア 郵便局

	名 称	所在地
1	岩曾郵便局	岩曾町 1355-82
2	関堀郵便局	関堀町 373-4
3	富士見ヶ丘郵便局	富士見が丘 3-26-1

### イ 銀行

	名 称	所在地
1	足利銀行宇都宮北出張所<リテールセンター>	下川俣町 5
	足利銀行済生会宇都宮病院 (A T M)	竹林町 911-1 (1階エントランスホール横)
2	足利銀行帝京大学 (A T M)	豊郷台 1-1 (1階ロビー内)
3	足利銀行豊郷台 (A T M)	豊郷台 2-87 (ショッピングセンター「ミュゼ」正面入口横)
4	足利銀行富士見が丘 (A T M)	富士見が丘 3-25-7
5	栃木銀行宇都宮北支店	岩曾町 1354
6	栃木銀行済生会宇都宮病院出張所 (本店営業部)	竹林町 910-1 (済生会宇都宮病院内)
7	栃木銀行豊郷台(大曾支店) (A T M)	豊郷台 2-87

### ウ JAバンク

	名 称	所在地
1	JA うつのみや豊郷支所	関堀町 199 - 1
2	デイサービスセンターほほえみ豊の郷 (A T M)	竹林町 560 - 2
3	済生会宇都宮病院 (A T M)	竹林町 911 - 1 (済生会宇都宮病院 1階)

※参考資料 各ホームページ：「一般社団法人 全国銀行協会」，各銀行等

## (6) その他の施設

### ・ 栃木県総合教育センター 所在地 瓦谷町 1070 番地

昭和 37 年 栃木県理科教育センター開設

昭和 46 年 栃木県教育研修センター開設

平成 4 年 栃木県総合教育センター開所

平成 9 年 栃木県生涯学習ボランティアセンター設置

平成 14 年 幼児教育部「幼児教育センター」設置 6 部制となる

平成 15 年 カリキュラムセンター設置

敷地面積 57,586 m<sup>2</sup>(管理研修棟側 31,828 m<sup>2</sup> グラウンド側 25,758 m<sup>2</sup>)

建物…管理研修棟, 体育館, 陶芸室・温室

※参考資料 「栃木県総合教育センターホームページ」

### ・ 栃木県農業試験場 所在地 瓦谷町 1080

明治 28 年 栃木県立農事試験場を宇都宮町大字宿郷字千草に設立

明治 37 年 宇都宮市今泉字峯に宇都宮市今泉を設置

明治 39 年 那須経済農場を設置, 今泉町の農場業務を移管

栃木県立農事試験場を今泉町の経済農場跡に移転

大正 2 年 那須経済農場を廃止し, 栃木県立農事試験場と統合

昭和 25 年 栃木県立農事試験場を栃木県立農業試験場に改称

昭和 44 年 宇都宮市瓦谷町に移転

昭和 50 年 昭和天皇・皇太后陛下が農業試験場本場に行幸啓

※参考資料

『栃木県農業試験場 100 年のあゆみ』 栃木県農業試験場 1995 年  
「栃木県公式ホームページ」 2018 年現在

### ・ 栃木県 河内庁舎 所在地 竹林町 1030-2

昭和 54 年 竣工

宇都宮県税事務所

宇都宮労政事務所

河内農業振興事務所

宇都宮土木事務所

河内教育事務所

※参考資料 「栃木県公式ホームページ」 2018 年現在

## 5 民俗

### (1) まつり・行事

行事（場所）	実施時期・特徴
瓦谷の神楽	江戸時代中期から平野神社に伝わり、毎年1月5日に地元後継者によって奉納されている。この神楽は、桃園天皇（1747年～62年）の御代に京都の八坂神社の神楽が伝えられたとの言い伝えがある。
堀米の田楽舞	二荒山神社の御神領であった現在の関堀町堀米地区の農家6軒により代々世襲制として伝承され、宇都宮二荒山神社の祭事である1月15日の春渡祭、5月15日の田舞祭、12月15日の冬渡祭の日に奉納されている
関堀の獅子舞	豊郷地区の関堀町上（旧関沢村）に伝承されている。八幡太郎義家から伝承されたのが起源とされ、毎年8月14日～16日に地元の伝承者によって舞われている
海道町为天棚と祭礼	旧暦のお盆の前後3日間に行われ昭和22年までは現在の海道町公民館の広場に天棚を飾り、行人の呪文に合わせて皆が天棚の周りを回りながら呪文を唱和する。その日には盆踊りなども行われにぎわった。昭和23年以降は祭りも縮小され、祭りの当番が天小屋につめて3日間神への灯明をあげる行事になっている
瓦谷町上天棚と祭礼	旧暦7月14日から16日までの3日間、近くの薬師堂で行われたが、行事はその年に天祭と風祭りのどちらにするかをきめ、天祭にきまると薬師堂で天棚を組み立て、下に囃子、上に行人様が入って祭りが行われた

#### ※参考資料

- 『郷土誌 豊郷のすがた』豊郷地区郷土史編さん委員会 1999年  
『愛蔵版 とちぎの祭り100選』月刊さつき研究社 1988年  
『栃木県の民俗芸能』栃木県教育委員会事務局文化課 1985年  
『宇都宮の祭りと芸能』宇都宮市教育委員会 1984年

### (2) 民話

- 「首切地藏と根来塚」
- 「白沢街道と稚児坂」
- 「鎌倉橋と頼朝桜」
- 「瞽女石と念仏坂」
- 「薬師堂とミイラになりそこねた坊主」

「狐に化かされた少しエッチな男」  
「ダイダラボッチ」  
「赤坂峠と狐や狸」  
「兎田街道の化け物」  
「あみだ堰のうなぎ」  
「長者屋敷物語」

※参考資料『郷土誌 豊郷のすがた』 p 335～343

豊郷地区郷土史編さん委員会／発行 1999年

「鎌倉坂」 p23  
「ごぜ石」 p27  
「白坂観音」 p35  
「関堀の獅子舞」 p37  
「伝右衛門とイノシシ」 p46  
「長岡の百穴」 p51  
「梅園春男（関堀帳）」 p62  
「小林清次郎（海道町）」 p62  
「鈴木龍哉（岩曾町）」 p62  
「長岡太子堂の由来（長岡町）」 p62  
「根来塚（竹林町）」 p62  
「山本の長者屋敷（山本町）」 p62  
「連隊長と百穴（長岡町）」 p62

※参考資料『宇都宮の民話』

宇都宮市教育委員会社会教育課／編 文化財シリーズ 第6号 1983年

「ごぜ石と念仏坂」（横山町） p 118  
「あみだ堰のうなぎ」（山本町） p122  
「伝右衛門とイノシシ」（横山町） p125

※参考資料『親と子で語るうつのみやの民話』

かまどの会／編著 随想舎 2011年

「浅間神社」（山本町） p74

※参考資料『親と子で語るうつのみやの民話 第2集』

かまどの会／編著 随想舎 2016年

「長岡の百穴」(長岡町) p10  
 「寒九の清水」(山本1丁目) p96  
 ※参考資料『うつのみやの伝説』

下野民話の会／編 栃木県生活文化協会 2015年

## 6 文化財

### 主な文化財・遺跡等

	分野	名称・指定区分	特徴
1	有形文化財	木造聖観世音菩薩立像 (市指定)	江戸時代中期の作品。金箔を塗った寄木造り。恵心僧都の作という伝承あり。(山本町)
2	有形文化財	太刀無銘(県指定)	鎌倉時代の作。山城国来太郎国 <sup>くに</sup> 行作と推定される。(竹林町)
3	有形文化財	太刀 銘 相州住綱 <sup>そうしゅうじゅうつな</sup> 広(県指定)	室町時代の作。綱広は、はじめ銘を正広としていたが、小田原の北条氏に招かれ、綱広と改名したといわれている。(竹林町)
4	無形文化財	瓦谷の神楽(市指定)	江戸時代から平野神社に伝わり、毎年1月5日に奉納される神楽。(瓦谷町)
5	無形文化財	関堀の獅子舞(市指定)	関沢地区に古来より伝わる獅子舞。毎年8月14日から16日にかけて関沢の観音堂に奉納される。(関堀町)
6	無形文化財	堀米の田楽舞(市指定)	宇都宮二荒山神社の春渡祭・田舞祭・冬渡祭に毎年奉納される。農耕儀礼として田楽が興ったのは平安末頃。(関堀町)
7	有形文化財	木製糶摺臼(市指定)	豊郷公民館に保管されている臼。文化14年(1817)に作られた。(関堀町)

8	有形文化財	宮下古墳（市指定）	この古墳の内部は明治の中頃一度発掘され、直刀・馬具・玉類が出土した。前方部の前に5基の陪塚と考えられる円墳を配している。（瓦谷町）
9	有形文化財	権現山古墳（市指定）	古くは、塚穴と呼ばれた。横穴式石室を伴う前方後円墳。（岩本町）
10	有形文化財	雷電山古墳（市指定）	前方後円墳で、葺石が残っている。権現山古墳と共に明治時代に発掘されている。鉄製品等が発見されている。（岩本町）
11	有形文化財	谷口山古墳（市指定）	6世紀後半の横穴式石室を持つ円墳。人骨及び副葬品はほぼもとの位置のまま確認された。（長岡町）
12	有形文化財	瓦塚古墳（市指定）	付近には40基をこえる円墳が存在。宇都宮市内では最も大きい古墳群を形成している。武器・馬具・装身具等、また埴輪等が出土。（長岡町）
13	有形文化財	千貫坊遺跡	伝承では寺院跡といわれているが、出城跡とも考えられる遺跡。（横山町）
13	有形文化財	長岡百穴古墳（県指定）	丘陵の斜面に蜂の巣のようにくり抜いた横穴墳。52穴が南を向いて開口している。各横穴には、後世の作である観音像が刻まれているが、弘法大師一夜の作との伝説がある。（長岡町）
14	記念物	岩曾のイヌシデ（市指定）	主屋の北側にあり、地上10mあたりまで枝がなく、その上方で

			四方に枝分かれしている。このあたりでこのような大木は珍しい。(岩曾町)
--	--	--	-------------------------------------

※参考資料「宇都宮の歴史と文化財」ホームページ

『宇都宮市文化財年報 第9号』 宇都宮市教育委員会 1993年

『宇都宮の文化財』宇都宮市教育委員会 1981年

『文化財学習の手引 第2集』宇都宮市教育委員会 1982年

『文化財学習の手引 第7集』宇都宮市教育委員会 1987年

『宇都宮の文化財地図』宇都宮市教育委員会 1988年

## 7 産業

豊郷地区の農業は、戦前から米麦が中心であった。戦後、昭和20年代後半から昭和40年代にかけて、しいたけ・かぼちゃ・きゅうり・たまねぎの生産部会や、苗木（山林苗・果樹苗）の生産組合が結成された。

商業については、昭和50年代、下川俣町・岩曾町・竹林町など白沢街道沿いに諸業種の商店が進出し、岩曾東地区においては岩曾東商店街が結成された。平成に入り、宮環の開通や豊郷台団地が整備されると、大型スーパーなどの出店が相次ぎ、人口の増加とともに商業活動が活発になっていった。

また、かつて、長岡町・山本町では石材の採掘が行われていた。この一帯には凝灰岩の地質が広がっていて、大谷石と同じく石材として利用され、昭和30年代まで採石が行われていた。

※参考資料

『郷土誌 豊郷のすがた』 豊郷地区郷土史編さん委員会 1999年

## 8 交通

### (1) 道路名称・愛称

・白沢街道 奥州街道（今泉町）～金田町交差点

明治時代に栃木県令三島通庸が陸羽街道（のちの国道4号）を整備するまで、この道は東北に向か主重要な交通路であり、江戸時代の五街道の一つ奥州街道であった。現在、今泉町交番を起点に竹林・岩曾・下川俣・海道・白沢を通って、さくら市の上阿久津で国道4号に合流する。[県道上阿久津・宇都宮線]

- ・田原街道 競輪場通り（上大曾町）～塩谷町境（上小倉町）

大曾・山本・岩曾・関堀・岩本を過ぎ、田原・小倉へ至る。羽黒街道・大宮街道・玉生街道などと呼ぶこともある。康平年間（1058～1064）に羽黒神社が創建されその参詣のための道として開削されたという言い伝えがある。[主要地方道藤原・宇都宮線]

- ・国道 119 号 瑞穂野南交差点～瑞穂野南交差点

通称宮環。市街地を通過する必要のない車両を迂回させ、交通渋滞を緩和するため、環状道路として整備された。瑞穂野南交差点から市西部を通過して、豊郷地区を横断する部分は国号 119 号として、平出工業団地交差点から南部は国道 4 号（新 4 号バイパス）として整備。豊郷地区内の約 7 キロは 4 車線の幅員 23m、平成 6 年 7 月に開通した。[宇都宮環状線]

- ・長岡街道 日光街道（上戸祭町）～田原街道（関堀町）

日光街道（国道 119 号）の上戸祭から分岐し長岡百穴古墳の前を通る道。この道の沿線には、大塚古墳、長岡百穴古墳、瓦塚古墳群、谷口山古墳、川俣大塚古墳など多くの遺跡が点在している。[県道下岡本・上戸祭線]

- ・競輪場通り 松原 3 丁目交差点～今泉新町交差点

桜通りの松原 3 丁目交差点をから、鬼怒通り（県道宇都宮・向田線）に接続するまでの区間は市道 21 号線ある。そのうち、松原 3 丁目から駅東の今泉新町までを競輪場通りと呼んでいる。

- ・横山街道 県道下岡本・上戸祭線（川俣町）～日光街道（下金井町）

岩本町・瓦屋町・横山町を通り、富屋地区の下横倉町を経て日光街道（国道 119 号）に至る。長岡街道と同様に、その沿線には北山古墳群や千貫坊遺跡など多くの古跡が存在する。[市道 534・565 号線]

- ・豊郷田園通り 競輪場通り（竹下町）～県道下岡本・上戸祭線（川俣町）

川俣町、下川俣町、岩曾町を経て竹林町で競輪場通りに接続する。幅員 5.5 m の農免道路として整備されたが、沿線に宇都宮市夜間休日救急診療所や済生会宇都宮病院・宇都宮保健所などの施設が建設され、交通量の増大が予測されたことから、平成 6 年から幅員 16m に拡幅が進められた。[市道 1392 号線]

- ・川俣街道 関堀町交差点～海道町交差点

- ・北高校通り 田原街道（岩曾町）～市道 510 号線（岩曾町）

- ・岩曾中通り 田原街道（岩曾町）～奥州街道（御幸町）
- ・岩曾通り 白沢街道（岩曾町）～御幸ヶ原通り（御幸ヶ原町）
- ・山本通り 田原街道（山本1丁目）～戸祭台通り（山本3丁目）

## (2) バス輸送

### 関東バス

バス番号	起終点	経過地	起終点	宇都宮駅 バス乗場
7	宇都宮駅	宇商	富士見ヶ丘団地	5
8	宇都宮駅	竹林	富士見ヶ丘団地	5
9	宇都宮駅	竹林・済生会	富士見ヶ丘団地	5
10	駒生営業所	宇都宮駅・宇商	富士見ヶ丘団地	5
11	駒生営業所	馬場町・宇都宮駅・竹林	富士見ヶ丘団地	5
12	駒生営業所	馬場町・宇都宮駅・竹林・済生会	富士見ヶ丘団地	5
13	宇都宮駅	竹林	済生会病院	5
14	駒生営業所	宇都宮駅・豊郷・田原	宇都宮グリーンタウン	5
15	駒生営業所	宇都宮駅・豊郷・川俣・宝井	宇都宮グリーンタウン	5
16	駒生営業所	宇都宮駅・関堀・田原・今里・大宮	玉生車庫	5
17	駒玉営業所	宇都宮駅・関堀・田原・柿の木	今里	5
18	宇都宮駅	山本・豊郷中央小学校・帝京大学	ニュー富士見	5
19	宇都宮駅	山本・豊郷中央小学校	帝京大学	5
20	宇都宮駅	竹林・済生会	帝京大学	5
21	宇都宮駅	直通	帝京大学	5
22	宇都宮駅	山本・豊郷中央小学校・帝京大学	宇都宮美術館	5
39	宝木団地	作新学院・宇都宮駅・竹林・海道町	釜井台団地	8
40	宝木団地	作新学院・宇都宮駅・竹林・海道町	白沢河原	8
41	宝木団地	作新学院・宇都宮駅・竹林・奈坪台	白沢河原	8
42	細谷車庫	作新学院・宇都宮駅・竹林・海道町	白沢河原	8
43	宝木団地	作新学院・宇都宮駅・竹林・金井台	奈坪台中央	8
86	駒入営業所	馬場町・宇商	済生会病院	

### 東野バス

バス番号	起終点	経過地	起終点	宇都宮駅 バス乗場	東武 バス乗場
10	宇都宮東武	竹林・五差路橋・御幸ヶ原児童公園前	岡本駅	14	3
11	宇都宮東武	御幸ヶ原元町	岡本駅	14	3

※参考資料 『宇都宮・芳賀バス路線マップ』宇都宮市交通政策課 2018年

【参考】 宇都宮市全体から見た豊郷地区の状況

(1) 豊郷地区のデータ

- ・面積（宇都宮市統計データバンクデータ）
- ・人口世帯数（平成28年住民基本台帳データ）

項目	宇都宮市	豊郷地区	豊郷地区の順位 (全39地区)
・人口	521,906	33,787	4
・世帯数	229,011	14,090	4
・面積(k㎡)	416.85	23.769	7
・人口密度 (1k㎡あたり)	1,250	1,421	30
・年少人口構成率	13.85	14.51	11
・生産年齢構成率	62.61	62.75	15
・高齢者人口構成率	23.53	22.75	24
・人口増加数	15,118	1,894	6
人口増加率(%)	2.98	5.94	10
・世帯増加数	19,117	1,561	4
世帯増加率(%)	9.11	12.46	11

※地域まちづくり組織（39連合自治会）エリア別基本データ

※人口増加数（率），世帯増加数（率）は平成22年データとの比較

- ・人口動態調査（平成28年中）

項目	宇都宮市	豊郷地区	豊郷地区の順位 (全16地区)
・出生数	4,653	351	5
・死亡数	4,733	324	4
・自然増人数	-80	27	4
・転入者数	32,612	2,249	5
・転出者数	32,084	2,172	6
・社会増数	528	77	5
・人口増加数	448	104	4

(2) 世帯・家族

・ 家族類型別世帯数 (平成 27 年国勢調査結果)

地区	核家族世帯数	単独世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数
宇都宮市全体	123,068	73,337	17,946	19,032
豊郷地区 (全 16 地区)	10,108	4,618	1,414	1,187

・ 核家族率 (平成 27 年国勢調査結果)

順位	1 位	2 位	3 位	7 位
地区名	河内	瑞穂野	雀宮	豊郷
核家族率 (全 16 地区)	66.0%	65.5%	63.0%	62.2%

(3) 高齢者

・ 高齢化率 (総人口に占める 65 歳以上の割合)(政策審議室データ)

宇都宮市全体	平成 27 年	平成 32 年	平成 37 年	平成 42 年	平成 47 年
高齢者人口	122,798	135,531	141,724	146,302	
豊郷地区の 高齢者人口比	22.6%				
宇都宮市の 高齢者人口比	23.5 %	26.2%	27.6%	29.0%	

※地域まちづくり組織 (39 連合自治会) エリア別基本データ

・ 高齢者の世帯 (平成 27 年国勢調査結果) (全 16 地区)

65 歳以上の単独世帯			65 歳以上の夫婦世帯		
順位	地区	割合 (%)	順位	地区	割合 (%)
1	富屋	15.67	1	篠井	11.86
2	陽南	12.97	2	陽南	10.72
3	瑞穂野	11.14	3	雀宮	10.49
4	本庁	10.21	4	河内	10.23
5	宝木	9.53	5	姿川	9.55
12	豊郷	7.30	8	豊郷	8.64

(4) 住宅環境

・ 持ち家 (平成 27 年国勢調査結果) (全 16 地区)

持ち家率 順位	地区名	持ち家世帯数	持家率
1	篠井	745	98.2
2	上河内	2,806	86.9
3	河内	10,003	78.9
9	豊郷	10,609	65.3
	宇都宮市全体	129,072	59.4

・借家（平成 27 年国勢調査結果）（全 16 地区）

順位	地区名	借家戸数	借家の 占める割合
1	横川	8,540	53.9
2	本庁	31,043	49.4
3	平石	6,224	46.4
7	豊郷	5,424	33.4
	宇都宮市全体	85,641	39.4

(5) 産業

農業 平成 27 年 (世界農林業センサス, 農業センサス, 農業センサス) 政策審議室 (全 14 地区)

項目 地区	戸数 (戸)	人口 (人)	経営耕地 (a)			
			田	畑	樹園地	計
豊郷地区	347	982	44,269	2,374	1,870	48,513
宇都宮市	5,218	15,235	866,155	90,395	33,354	989,904

商業 (H28 商業統計調査) 政策審議室 (全 16 地区)

項目 地区	事業所数 (卸売業・小売業)	従業員数	販売額 (百万円)	売り場面積 (㎡)
豊郷地区	307	2,406	81,930	30,087
宇都宮市	5,934	53,210	2,767,709	736,919

事業所 (H26 経済センサスー基礎調査)

・地区別産業大分類別事業所数及び従業員数 (民営) (全 16 地区)

項目 地区	事業所数	従業員数
豊郷地区	1,266	12,154
宇都宮市	22,768	250,081

工業 (H26 工業統計調査)

・地区, 工業団地別事業所数, 従業員数, 製造出荷額等 (全 16 地区)

	事業所数	従業員数 (人)	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
豊郷地区	12	333	7,299	1,907	488
宇都宮市	529	30,379	1,981,059	535,544	47,425

平成 26 年 12 月 31 日現在 (単位: 百万円)